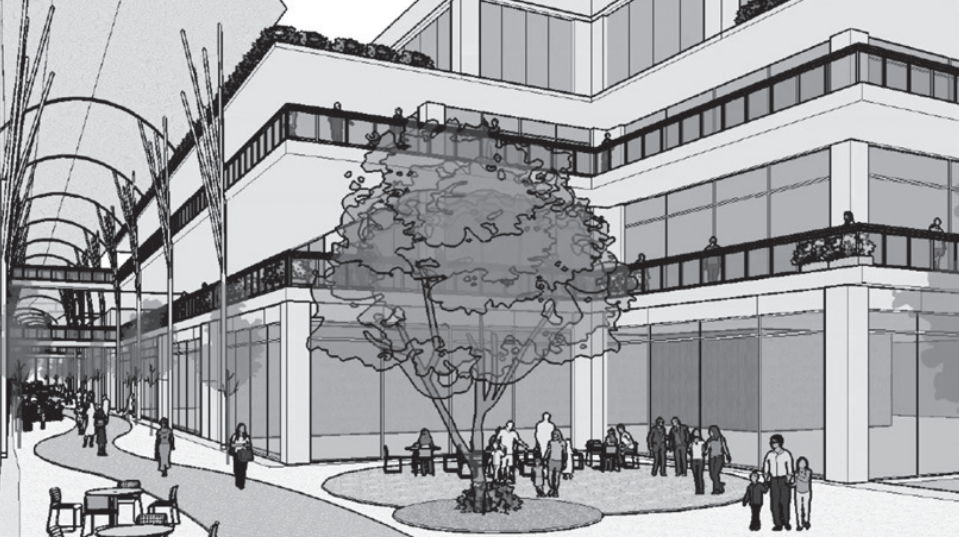


浜町の再開発

問 浜町の再開発は、中心市街地の活性化や人口減少にストップをかけるために重要な事業であるが、本市は財政面の協力も含め、どのようにかわり、進めようとしているのか。

答 平成27年1月に「浜町地区市街地再開発準備組合」が設立され、今後、より具体的にエリア全体の計画づくりを進めながら再開発事業による建て替えなどの検討も進められることとなる。



▲長崎浜市商店街まちづくり構想（※このイメージ図は、構想の段階で作成されたものであり、地権者などの同意を得たものではありません。）

浜町の再開発事業は、長崎経済の原動力として、非常に重要な取り組みであるため、市としても、中心市街地活性化に関する法律に基づく国の有利な支援策の積極的な活用も視野に入れながら、しっかりと支援していきたい。また、国・県に対しても、その実現に向けて、積極的な支援を働きかけていきたい。

明政クラブ

野母崎地区海岸活用計画の 次期ステップの推進

問 野母崎地区海岸活用計画における田の子地区の整備については、早急に地元との協議会を立ち上げ、スピード感を持って推進すべきである。今後の具体的な方針を示してほしい。



▲整備予定の野母崎町の田の子地区▼

答 同計画は、野母崎地区の地域振興を目的に平成22年度に策定し、高浜海岸、田の子海岸、脇岬海岸を拠点とした活性化策を打ち出している。計画の第一段階として、高浜海岸の整備を完了し、平成26年7月に高浜アイランドの供用を開始したところである。

次の段階として、田の子地区の再整備を考えているが、同地区は、海の健康村など複数の施設を抱えているため、庁内で再整備についての協議を行っているところである。

今後は、地域住民や行政などからなる検討会議を立ち上げ、協議を進めるとともに、公共施設マネジメントとの整合性を図りつつ、田の子地区再整備基本計画を策定することとしている。



小中学校教室への 空調設備の設置

問 小中学校の普通教室への空調設備の設置は、暑さ対策やPM2.5等の環境対策のために必要であると考えますが、見解を伺いたい。

答 本市は、基本的に普通教室に空調設備を設置していないが、普通教室のうち、体温調整が困難な児童が在籍する特別支援学級などには設置している。

教育委員会としては、梅雨時や夏場の暑さが厳しい時期など学校現場の状況把握に努め、必要に応じて空調設備や扇風機などの活用により暑さ対策を講じながら、より良い教育環境づくりに努めていく。

また、環境の面からは、空調設備の設置は一定有効であると考えますが、PM2.5の環境基準を超える日の頻度や維持管理を含めた予算を考慮する必要があると考えている。

